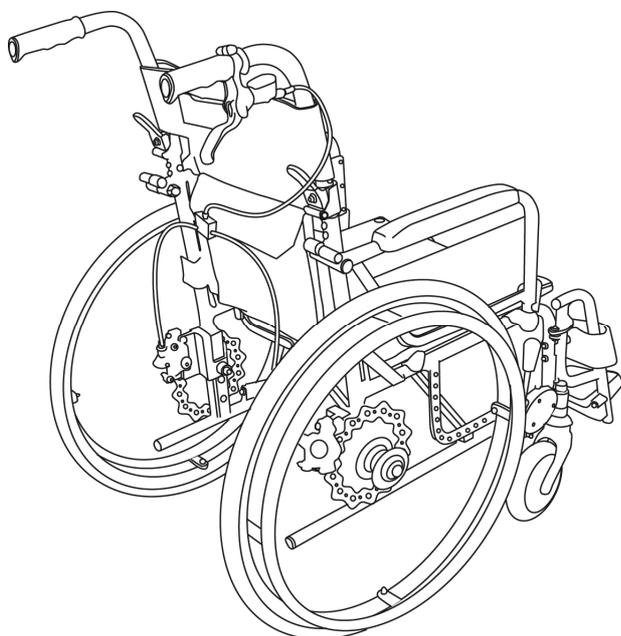


取扱説明書

ディスクブレーキ



● 目次 ●

| | |
|---------------------------------|----|
| 1.製品の特徴・使用目的 | 1 |
| 2.ディスクブレーキ付き車いすを 安全にご使用するために | 1 |
| 3.各部名称 | 4 |
| 4.ディスクブレーキのお取扱いについて | 5 |
| 5.ご使用になる前に | 6 |
| 6.使用方法 | 7 |
| 7.ご使用上の注意 | 7 |
| 8.お手入れの方法 | 8 |
| 9.保管についてお願い | 9 |
| 10.仕様（ディスクブレーキ取付車いす） | 10 |
| 保証規定 | 15 |

このたびはカワムラサイクルの車いすをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、製品を安全にご使用していただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

取扱説明書は適宜更新しております。最新版を弊社ホームページからダウンロードしていただけます。
<https://www.kawamura-cycle.co.jp>

※ご使用になる前に必ず本書をお読みください。また、ご使用の際には必ず携帯していただき
必要なときにいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書は本書裏表紙に記載されていますので、お買い上げいただいた販売店より記入をお受け下さい。

本書はディスクブレーキを取り付けた車いすについての説明書となっており
車いす本体の詳細取扱いについては車種別の取扱説明書をご覧ください。

カワムラサイクル

1. 製品の特徴・使用目的

本製品は、車いすに付属されている制動ブレーキです。
ご使用方法を誤りますと、怪我をされたり、製品が破損するおそれがあります。
それぞれの特質を充分にご理解の上、安全で快適にご使用ください。

2. ディスクブレーキ付き車いすを安全にご使用するために

安全に関するご注意

※ご使用になる前に必ずお読みください。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

[標示マークの説明]

※正しい取扱いに関する必要事項を標示(シンボルマーク)で表しています。

| | |
|---|--|
|  警告 | 取扱いを誤った場合、死亡または、重傷にいたる可能性が想定される場合を示しています。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合、傷害にいたる可能性または、物的損害の発生が想定される場合を示しています。 |
|  禁止 | してはいけないことを示しています。 |
|  必ず守る | 必ずしなければならないことを示しています。 |

2. ディスクブレーキ付き車いすを安全にご使用するために

|  警告 | |
|--|--|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● エスカレーターでは使用しないでください。 介助者がいる場合でも、転倒などにより重大な事故のおそれがあります。 ● 勝手に改造・分解しないでください。 破損・故障・オイルもれの原因となり、強度や耐久性が低下して危険です。また、事故になる恐れがありますので絶対に改造・分解しないでください。 <div style="text-align: right;">  </div> |
|  必ず守る | <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を火気に近づけないでください。 ● 急な坂道(勾配4度以上)では使用しないでください。 ● 押手レバーを握ったままで車いすを倒さないでください。 ● ローターやキャリパーに注油しないでください。 ● 長時間車いすを横に倒したりしないでください。 ● 車いすを逆さにしないでください。 ブレーキが効かなくなり大変危険です。 ● 長期間ご使用されていない場合、油圧低下しブレーキの効きが甘くなっていることがあります。 再度ご使用頂く時には、数回押手レバーを動かしてからお使いください。 ● 長期間の使用や使用頻度によっては、ディスクブレーキを構成する部品等が劣化することがあります。必ず使用前点検を行ってください。 異常がある場合は、使用を中止してください。 ● 輸送時及び保管等で背折れをする場合は必ず固定ベルトを取付けてから折りたたんで下さい。 (取付方法は P.9 照) <div style="text-align: right;">  </div> |

⚠ 注意



- 油圧ホース・ワイヤーは傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 油圧ホース・ワイヤーを持って車いすを持ち上げないでください。
破損・故障・オイル漏れの原因になります。
- 油圧ホース・ワイヤーを何かにひっかけないでください。
破損・故障の原因となります。
油圧ホース内にはオイルが入っており、オイル漏れの原因となります。
また油圧ホース・ワイヤーがフレームなどにひっかかっているかも確認してお使いください。
- 長時間ご使用されていない場合、油圧低下しブレーキの効きが甘くなっていることがあります。
再度ご使用いただくときには、数回押手レバーを動かしてからお使いください。
- 長期間の使用や使用頻度によっては、ディスクブレーキを構成する部品等が劣化することがあります。必ず使用前点検を行ってください。
以上がある場合は、使用を中止してください。

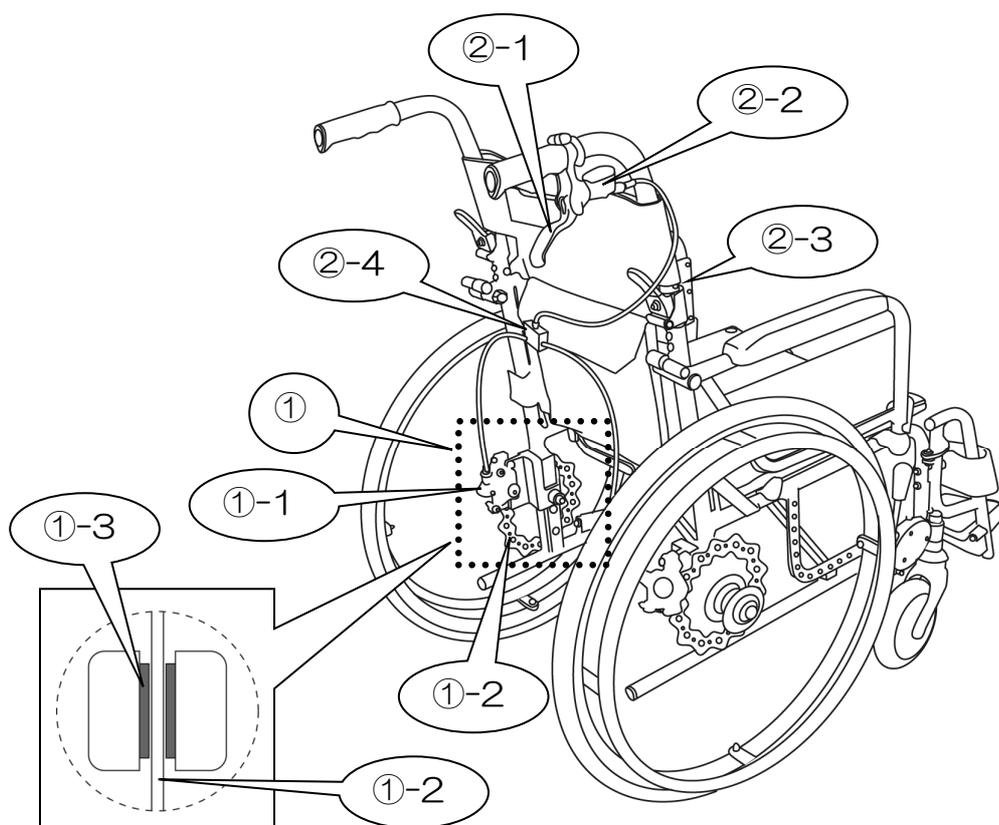


Check!!



なお、この取扱説明書は、イラストや写真が一部実車と異なる場合があります。

3. 各部名称



①ディスクブレーキ 左右の車輪にディスクブレーキが取付いています。

①-1 キャリパー

①-2 ローター(円盤) ローターをパッドで挟むと、ブレーキがかかるしくみです。

①-3 パッド

②油圧ユニット 左右均等にブレーキを利かせるための部品です。

②-1 ブレーキレバー ブレーキレバーを引くとブレーキが効きます。

②-2 リザーバタンク ブレーキフルード【DOT4】が入っています。油圧経路につながっていて油量を調整します。

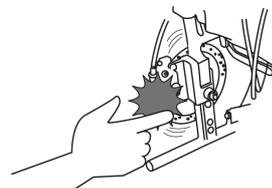
②-3 油圧ホース(グレー)油圧経路です。

②-4 油圧ホースコネクタ 油圧ホースを左右に分けます。

4. ディスクブレーキのお取扱いについて

警告

- 回転中のローターには触れないで下さい。ローターに指が巻き込まれるなど、重症を負う恐れがあります。
- ローターにシートベルトや衣服を巻き込まないようにしてください。
- ローターに物をぶつかけたり無理な力がかからないようにしてください。
ローターが変形すると車体が動かなくなったり異音がする場合があります。
- 乗る前には必ず左右のブレーキが正しく作動するかどうか確認してください。
車いすを倒立あるいは横にした場合リザーバータンク内の気泡がキャリパー（ブレーキパッド）方向に移動する恐れがあります。この状態で走行するとブレーキが効かなくなる恐れがあります。倒立させたり横にした場合は乗車前に必ずブレーキレバーを握りブレーキが正常に作動することを確認してください。ブレーキが正常に作動しない場合は使用を中止し、販売店へご連絡下さい。
- ブレーキを連続してかけ続けるとパッドやローターがブレーキ操作により高温になる場合があります。乗車中、あるいは下車後すぐに触れないでください。やけどを負う恐れがあります。
- 雨天時または路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなります。タイヤがスリップすると制動距離が長くなり危険ですので、スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- ローター等に油脂が付かないように注意してください。ブレーキが効かなくなって危険です。
- 万が一ブレーキフルードが漏れた場合はただちに使用を中止し、販売店にて適切な修理を行ってください。
液漏れの状態でも乗り続けると突然ブレーキが効かなくなるなど大変危険です。
- ブレーキフルード【DOT4】の取扱いについては以下のことを守ってください。
 - ・リザーバータンク、油圧ホース、油圧ホースコネクタの中にブレーキフルードが入っています。絶対に接合部分や蓋などを取り外したり、緩めたり、切断、加熱、溶接あるいは加圧しないでください。爆発あるいは引火の恐れがあります。
 - ・ブレーキフルードが目に入ると炎症を起こす場合があります。
万一目に入った場合は真水で洗い流し、直ちに医師の手当てを受けてください。
 - ・ブレーキフルードが皮膚に付くと炎症を起こす場合があります。
万皮膚に付いた場合は石鹸水で十分に洗ってください。
 - ・ブレーキフルードの蒸気を吸引すると気分が悪くなる場合があります。
万一鉱物油の蒸気を吸引した場合は直ちに屋外に移動し、身体を毛布等でくるんで保温し、安静にして、医師の手当てを受けてください。
- 廃油については法令に定められた方法で処理してください。



4. ディスクブレーキのお取扱いについて

注意

- ブレーキシステムの洗浄またはメンテナンスにはイソプロピルアルコール、石鹼水を使用するか空拭きを行ってください。市販のブレーキクレンザーあるいは、なき止め防止剤等は使用しないでください。シール等を損傷する恐れがあります。
- 通常の使用において自然に生じた磨耗および品質の劣化は保証いたしません。

5. ご使用になる前に

ディスクブレーキ付車いすをご使用する前に各部の点検を行ってください。
※車いす本体の点検については、車種別の取扱説明書をご覧ください。

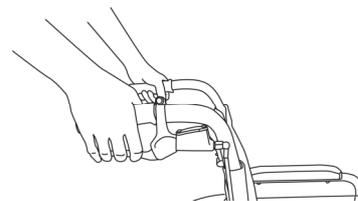
- | |
|--|
| ・ブレーキレバーの操作でブレーキが効きますか？ |
| ・ブレーキが効いている状態で後車輪が回転しませんか？ |
| ・後車輪を回転させた時に異音があったり異常な振れはありませんか？ |
| ・パッドに異物が付着していませんか？ |
| ・パッドの厚みが充分ありますか？ キャリパーの厚みが少なくなると金属の摩擦音（ガリガリ）がします。 |
| ・ローターに曲がり、変形はありませんか？ |
| 《全体的に》 |
| ・車いすにガタつきはありませんか？ |
| ・各部のボルトやナットが緩んでいませんか？ |
| ・ブレーキワイヤーが部品等に引っかかかっていませんか？ |

※ローターとパッドから擦れる音がする、またその音に左右差がある場合がありますが、故障ではありません。
(ローターに曲がり、変形がある場合を除く。)

ご使用前に必ず動作確認を行ってください。

6. 使用方法

ブレーキレバーを握ると、左右の車輪にブレーキがかかります。



注意

ディスクブレーキは従来のバンドブレーキよりも制動力が強いため、急ブレーキにならないよう充分ご注意ください。

特に搭乗者がいる場合には急ブレーキ操作は避けてください。

7. ご使用上の注意

- 操作方法を充分にご理解の上、ご使用ください。
- 車いすがバランスを崩さない様、深く座ってください。
- 走行中は身体を車いすから乗り出さないでください。車いすが不安定になり大変危険です。
- 滑りやすい床面の場合や傾斜地では車輪がロックされていても車いすが動く場合があります。
(床面の摩擦抵抗が低い場合など) 充分ご注意ください。
- 無理な操作をされると故障、破損の恐れがあります。
車輪がロックされている状態の時は、そのまま無理に動かさないでください。
- 押手レバーには買い物袋などを絶対に掛けないでください。
- 車いす以外の目的（踏み台代わり等）には絶対に使用しないでください。
- ローターとパッドから擦れる音がある場合がありますが、故障ではありません。
(ローターに曲がり、変形がある場合を除く。)
- 定期的な点検をお願いいたします。(推奨：1 ヶ月に 1 度は点検してください。)
 - ・ローターに歪みや変形がないこと。
 - ・パッドに異物が付着していないこと。・・・など
- 制動力の低下など異常が見つかった場合はご使用を中止し、直ちに販売店へご連絡ください。
(※ワイヤー調整等が必要な場合は必ず販売店にご連絡し、自分では修理しないでください。)
- ローターには絶対に油などを差さないでください。ブレーキがきかなくなり大変危険です。
- 長期間ご使用いただくと、以下の部品が消耗します。その時は交換が必要です。
(ご使用の頻度により部品の消耗、交換時期が変わります。)
 - ・パッド・ローター・ブレーキフルード【DOT4】
 - ・ブレーキワイヤー（アウター・インナー）
- 屋外に放置しないでください。ディスクブレーキなどが錆びる原因になります。
- 改造及び分解は絶対にしないでください。強度、耐久性が著しく劣化し、大変危険です。
- 油圧ホースに火を近づけたり、傷つけたりしないでください。故障の原因となります。

8. お手入れの方法

■金属部分（フレーム、車輪等）

フレームなどの金属部は、乾いた布でよく汚れを落として、自動車用のワックスをかけ、乾いた布で拭き取ってください。スポークの通常のお手入れは、水を用いずに汚れを落とす程度で充分です。凹凸のある部分の汚れ、頑固にこびり着いた汚れは、市販の中性洗剤を用いてください。

■樹脂（プラスチック）部

樹脂部品には、市販の中性洗剤をご使用ください。

注意

●熱湯やオゾンで洗浄しないでください。

故障・変質・変色の原因となります。

●中性洗剤以外を使用しないでください。

中性洗剤以外を使用した場合変質・変色・傷みの原因となります。

●シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。

変質・変色・傷みの原因となります。

●たわし、みがき粉および硬いブラシは使用しないでください。

傷みの原因となります。

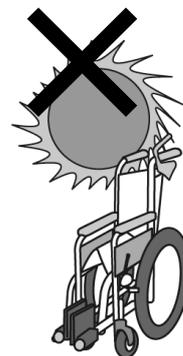
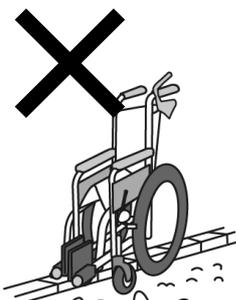
9. 保管についてのお願い

車いすは、お手入れ後、安全な場所に立てた状態で保管してください。
横に倒して保管すると車輪やローターが曲がるなど故障の原因となります。

⚠ 注意

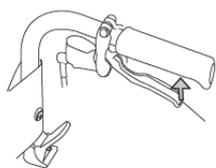
●下記のようなところに車いすや部品を放置しないでください。

- 車道に近いところ
- 路面に段差や凸凹のあるところ
- 海沿いの屋外(潮風の当たるところ)
- 非常口、消火器、消火栓の前
- ストープなど火気を使用し高温になる場所
- 子供がいたずらをする恐れのある場所
- 人通りのあるところ
- 湿気の多いところ
- 雨、風のアたる場所
- 直射日光の当たる場所(車内も含む)
- 坂道
- 暑い日や寒い日の戸外
- ほこりの多い場所



輸送時等の保管方法について

輸送やメンテナンス等で車体が大きく揺れる可能性があるときは、固定ベルトを下記の手順で取り付けてください。



ブレーキレバー

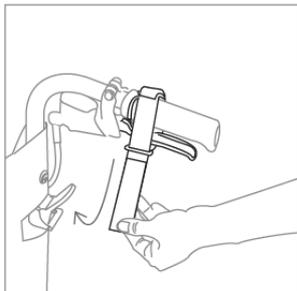


固定ベルト

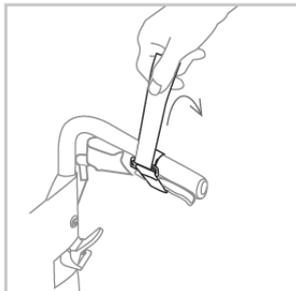
⚠ 注意

※固定ベルトを取付けずに車体が大きく揺れると故障の原因となることがあります。

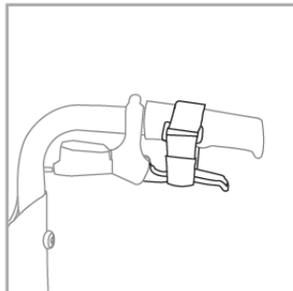
取付方法



①ブレーキレバーを巻き込み、ベルトをバックルに通します。



②バックルに通したベルトを上へ上げベルトをとめます。



③ブレーキレバーが握られた状態で固定されていれば完了です。

10. 仕様

●KA800L ディスクブレーキ取付

〈各部寸法〉……………記載の寸法や重量は設計値であり、実際の車体とは多少誤差がある場合があります。

| 品名・名称 | 標準仕様・規格 | | |
|---------------|-------------|-----------|-------------|
| | KA822L-MS | KA822L-HS | KA816L-MS |
| 座幅 (mm) | 380・400・420 | | |
| 前座高 (mm) | 430 | 455 | 430 |
| 後座高 (mm) | 410 | 435 | 410 |
| レッグ長さ (mm) | 330・350・370 | | |
| シート有効奥行 (mm) | 385 | | |
| 背もたれ高 (mm) | 400 | | |
| 肘掛け高 (mm) | 220 | | |
| 全高 (mm) | 890 | 910 | 890 |
| (折りたたみ時) (mm) | 690 | 720 | 690 |
| 全幅 (mm) | 565・585・605 | | 510・530・550 |
| (折りたたみ時) (mm) | 330 | | 300 |
| 全長 (mm) | 970 | | |
| (折りたたみ時) (mm) | 730 | | 690 |
| 重量 (kg) | 13.5 | 13.7 | 12.4 |
| 使用者最大体重 (kg) | 100 | | |

〈各部仕様〉……………

| 品名・名称 | 標準仕様・規格 | | |
|---------------|---------------------|-----------------|-----------------|
| ソフトタイヤ仕様 | KA822L-MS | KA822L-HS | KA816L-MS |
| 後輪 (駆動輪及び主輪) | 22in ソフトディスク車輪 | | 16in ソフトディスク車輪 |
| タイヤ | 22x1 タイヤ | | 16x1.50 タイヤ |
| チューブ | 22x1 ソフト | | 16x1.50 ソフト |
| ハンドリム | 22in 波型 黒色 | | — |
| エア・ソフトタイヤ共通仕様 | KA822L-M | KA822L-HS | KA816L-MS |
| 前輪 | 6in ニューソフトキャスト黒 | 7in ニューソフトキャスト黒 | 6in ニューソフトキャスト黒 |
| キャスト車輪 | 6in ニューソフト黒車輪 | 7in ニューソフト黒車輪 | 6in ニューソフト黒車輪 |
| ヨーク | 6in 樹脂ヨーク | 7in 樹脂ヨーク | 6in 樹脂ヨーク |
| 背シート | 背シート：張り調整シート (3色選択) | | |
| 座シート | 座シート：(3色選択) | | |
| 肘掛け | 跳ね上げ式 | | |
| 肘当て | E.ショートパッド | | |
| ハンドグリップ | 1.反射板付き 黒色 | | |
| 脚部 | スイングアウト式 (着脱可) | | |
| ステップ板 | m.黒色 | | |
| 足ベルト | 中央分離式 黒色 | | |
| 駐車ブレーキ | J.ミニエッグS | | |
| にぎり | ミニエッグ用 黒色 | | |

*この車いすの後輪のハブ軸は 1/2-20UNF のねじを使用しております。

また、シート・バックサポート部、フットサポート部、背折れ金具部には十字穴付きタッピンネジを使用しております。

●KM ディスクブレーキ取付

<各部寸法>.....記載の寸法や重量は設計値であり、実際の車体とは多少誤差がある場合があります。

| 品名・名称 | 標準仕様・規格 | |
|---------------|-----------------|-----------------|
| | KM22-M | KM16 |
| 座幅 (mm) | 400・420 | |
| 前座高 (mm) | 430 | 430・410・390 |
| 後座高 (mm) | 405 | 405・380・360 |
| レッグ長さ (mm) | 320~ | |
| シート有効奥行 (mm) | 400 | |
| 背もたれ高 (mm) | 400 | |
| 肘掛け高 (mm) | 230・250・270・290 | |
| 全高 (mm) | 900・920・940・960 | 900・920・940・960 |
| (折りたたみ時) (mm) | 665 | 665 |
| 全幅 (mm) | 610・630 | 550・570 |
| (折りたたみ時) (mm) | 330 | 300 |
| 全長 (mm) | 985 | 980 |
| (折りたたみ時) (mm) | 730 | 690 |
| 重量 (kg) | 16.0 | 14.5 |
| 使用者最大体重 (kg) | 100 | |

<各部仕様>.....

| 品名・名称 | 標準仕様・規格 | |
|-------------------|--|-------------|
| | KM22-40SB-M | KM16-40SB-M |
| 後輪 (駆動輪及び主輪) | 22x1.3/8 インチ | 16x1.50 インチ |
| | ソフトディスク車輪 | |
| タイヤ | 22x1.3/8 インチ | 16x1.50 インチ |
| | ソフト | |
| チューブ | 22x1.3/8 インチ | 16x1.50 インチ |
| | — | |
| ハンドリム | 22 インチ | — |
| | 波型・黒 | |
| フレーム | アルミフレーム 立体式 | |
| 前輪(キャスタ) | 6 インチニューソフトキャスタ 3 段階調節ベアリング式 | |
| キャスタ車輪 | 6 インチニューソフトキャスタ | |
| ヨーク | 3 段階調節ベアリング式ヨーク | |
| 背シート (バックサポート) | 背ベースシート: 適合調整シート(黒) 背クッション: 3 色選択 | |
| 座シート (シート) | 座ベースシート: 調整無しシート(黒) 座クッション: 5-3 cm厚 3 色選択 | |
| 肘掛(アームサポート) | 4 段階高さ調節式・固定式 | |
| 肘当て | スタンダードパッド(一体成形軟質樹脂) | |
| 脚部(フットレッグサポート) | 固定式 | |
| ステップセット | ○ 黒色 | |
| ステップ板 | ○ 黒色 | |
| ステップポスト | φ 16 mm用ステップポスト | |
| レッグサポート | ヒールループ 3 色選択 | |
| 駐車ブレーキ | I: ミニエッ L | |
| グリップ(にぎり) | 黒色 | |
| 押手(押手ハンドル) | 4 段階高さ調節式 | |
| グリップ(にぎり) | 1. 反射板付き 黒色 | |
| SG マーク | あり [手動車いす (使用者最大体重 100kg)] | |

*この車いすの後輪のハブ軸は 1/2 -20UNF のねじを使用しております。

また、シート・バックサポート部、フットサポート部、背折れ金具部には十字穴付きタッピンネジを使用しております。

メ 毛

Handwriting practice lines consisting of multiple sets of horizontal dashed lines.

A series of 20 horizontal dashed lines spanning the width of the page, providing a template for handwriting practice.

カワムラサイクル

| | | | |
|--------------|-----------|---------------------|-----------------|
| ■本社 | 〒651-2411 | 兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1 | TEL078-969-2800 |
| ■東京サービスセンター | 〒110-0013 | 東京都台東区入谷 1-8-3 | TEL03-3874-3511 |
| ■名古屋サービスセンター | 〒487-0027 | 愛知県春日井市松本町 1-3-11 | TEL0568-52-4800 |
| ■本店サービスセンター | 〒651-2411 | 兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1 | TEL078-969-2820 |
| ■福岡サービスセンター | 〒819-0055 | 福岡県福岡市西区生の松原 1-18-3 | TEL092-882-4722 |

■神戸工場 ■神戸第二工場 ■いなみの工場

本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に一部予告なく変更することがあります。
修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げ頂いた販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・車種をご確認のうえ上記までご相談ください。

保証規定

弊社の定める保証とは、保証期間内に正常な使用状態において故障が生じた場合に限り、無償にて修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ日より1年以内に故障した場合は無償修理または交換いたします。(下記記載の消耗部品は含みません。)
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、お買い上げ頂いた販売店へご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には保証適用除外となります。
 - イ) ご使用による消耗および取扱不注意による破損
例) タイヤの磨耗およびパンク、ワイヤー、シート、ステップ板の破損等
 - ロ) 地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
 - ハ) お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
 - ニ) 保全上の不備および弊社以外で行った修理や改造等による破損
 - ホ) 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
 - ヘ) 一般に車いすが走行しない場所、または特殊な状態での使用による破損
 - ト) 製品本来の使用目的にそぐわない使用による故障および破損
 - チ) 日本国外でご使用の場合
 - リ) 保証書の提示がない場合

■消耗部品

| | | |
|--------------|-------|-------|
| ・キャスト輪 | ・シート類 | ・ワイヤー |
| ・ステップ板 (板バネ) | ・車輪 | ・肘当て |
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 補修用性能部品は、製造打ち切り後5年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
6. 保証書にご記入頂いた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検の為に記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

保証書

| | |
|---|--|
| 製品名 <u>ディスクブレーキ付車いす</u> 品番 _____ お客様名 <u>サン</u> 様 ご住所 〒 _____ TEL () - | 販売店名 _____ 住所 〒 _____ TEL () - お買い上げ年月日 年 月 日 (保証期間上記より1年間) 製造販売元 株式会社カワムラサイクル 〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1 TEL078-969-2800 |
|---|--|

一度使用された製品は、原則としてお取り替えできません。
お問い合わせは、お買い上げいただいた販売店へお申し付けください。